

日曜日礼拝順序

2018年9月2日 午前11時 南部チャペル

前奏		鈴木義兄
頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
讃美	賛美歌3	“あめつちの 御神をば”
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		一同
	ヨハネの黙示録19章6-10節	
讃美	賛美歌243	“ああ主のひとみ まなざしよ”
説教	“キリストの花嫁”	Scroggins 由紀牧師
讃美	賛美歌529	“ああうれし わが身も”
献金		加納幸子姉
報告		
頌栄	541	
祝祷		Scroggins 由紀牧師
後奏		鈴木義兄
(礼拝終了:奉仕開始)		

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

憩いの場

“祈りによって”

“あなたがたのなかに、苦しんでいる者はあるか。その人は祈るがよい。” (ヤコブの手紙5章13節)

日本の人口の99パーセントはクリスチャンでないにもかかわらず、祈りについて歌われた歌がかつて流行したことがありました。“Living On A Prayer”という曲は、30年以上も前に流行った歌ですが、今でも時々、アメリカでも日本でも巷で流れているのが不思議です。この歌を歌っていたBon Joviが人気があった当時はあまり興味はなかったのに聞き流していたのですが、今実際に歌詞を聞くと、貧しい若い夫婦が、お互いに支え合っている様子がわかる切実な歌でした。Living on a prayerという言い方は、祈りに頼らざるを得ない状況の中にいる人たちの存在が浮かんできます。80年代の東海岸の都市、働きずめで何も持たないけれど祈りによって支えられている夫婦を描いたこの歌のタイトルが、日本語で何と訳されているかと調べてみると、祈りという言葉とハードロック調の曲のイメージを結びつけるのが難しく、訳しようがなかったらしくて、英語のままでした。

祈りによって生きる、祈りに頼って生きる、それは祈るしかない状況から生まれます。しかし、私たちの隠れた祈りを主はご存知で、報いてくださる方です。ヤコブの手紙の中では、あなたがたのなかに、苦しんでいるものはあるか、その人は祈るがよい、と書かれていますが、祈る対象を知らず、信じていなければ祈れません。世の悪がどれだけはびこっていても、祈りは力であり、神の御業を成し遂げるために先立つものです。福音書を読むと、神の御子、主イエスでさえ、一定の時間をいつも祈りにささげられていたことがわかります。どのような状況にあっても、自分の力の限界をはるかに超えた神の御力を信じて、私たちの人生において、祈りが生活の糧となりますように。(Scroggins 由紀)

記事: 消息

— 陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、Chieko Dano 姉、下竹寛子姉、英語部の Kate Whitmore 姉、Ron Barlow 兄、Donna Barlow 姉、カレン語部の Pastor Roger など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

— 先週の日曜日は、礼拝後、Pastor David の送別会が行われ、2年間英語部の牧師としての働きに皆で感謝の意を表しました。

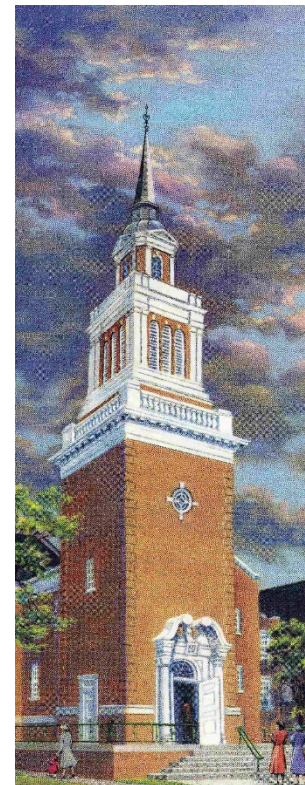
お知らせ

— 本日は第一日曜日ですが、都合により聖餐式は第二週目にいたしますので、ご了承ください。

— 9月8日は、午前9時30分から午後2時30分まで、クラフトフェアが教会で行われ、教会前の通りでは、スペイン語部、カレン語部のスナックが売られます。詳細は英語部の週報をご覧ください。

今週の讃美：救い主イエスとともに

https://www.youtube.com/watch?v=E-_zpUrTYM



週報

第3687号

2018年 9月2日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: www.northshorebaptist.org

発行: 2018年8月29日ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200 Ex. 26